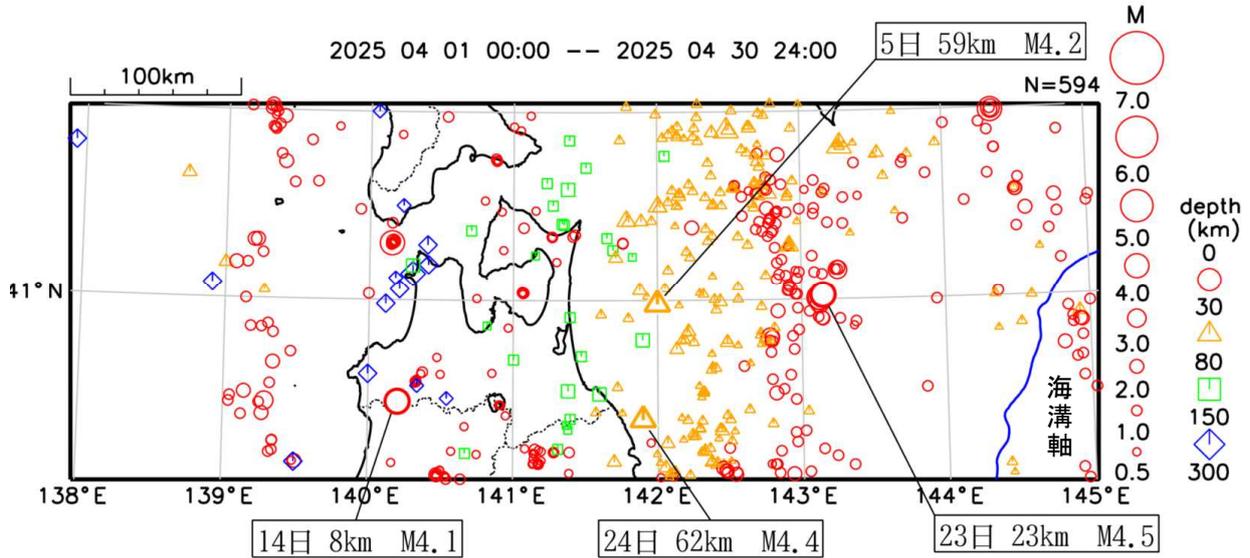


# 青森県月間地震概況

2025年4月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点  
M（マグニチュード）：地震の規模

吹き出しをつけた地震は概況で取り上げたもの。

## 【4月の地震概況】

今期間、青森県内で震度1以上を観測した地震は13回（3月：7回）であった。このうち、青森県内で震度3以上を観測した地震は2回（3月：0回）であった。

5日06時12分に青森県東方沖の深さ59kmでM4.2の地震が発生し、青森県で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した。県内では、八戸市で震度3を観測したほか、三八上北と下北、津軽北部で震度2～1を観測した。

14日09時54分に青森県津軽南部の深さ8kmでM4.1の地震が発生し、青森県と秋田県で震度2を観測したほか、青森県、秋田県、岩手県で震度1を観測した。県内では、西目屋村で震度2を観測したほか、津軽南部で震度1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

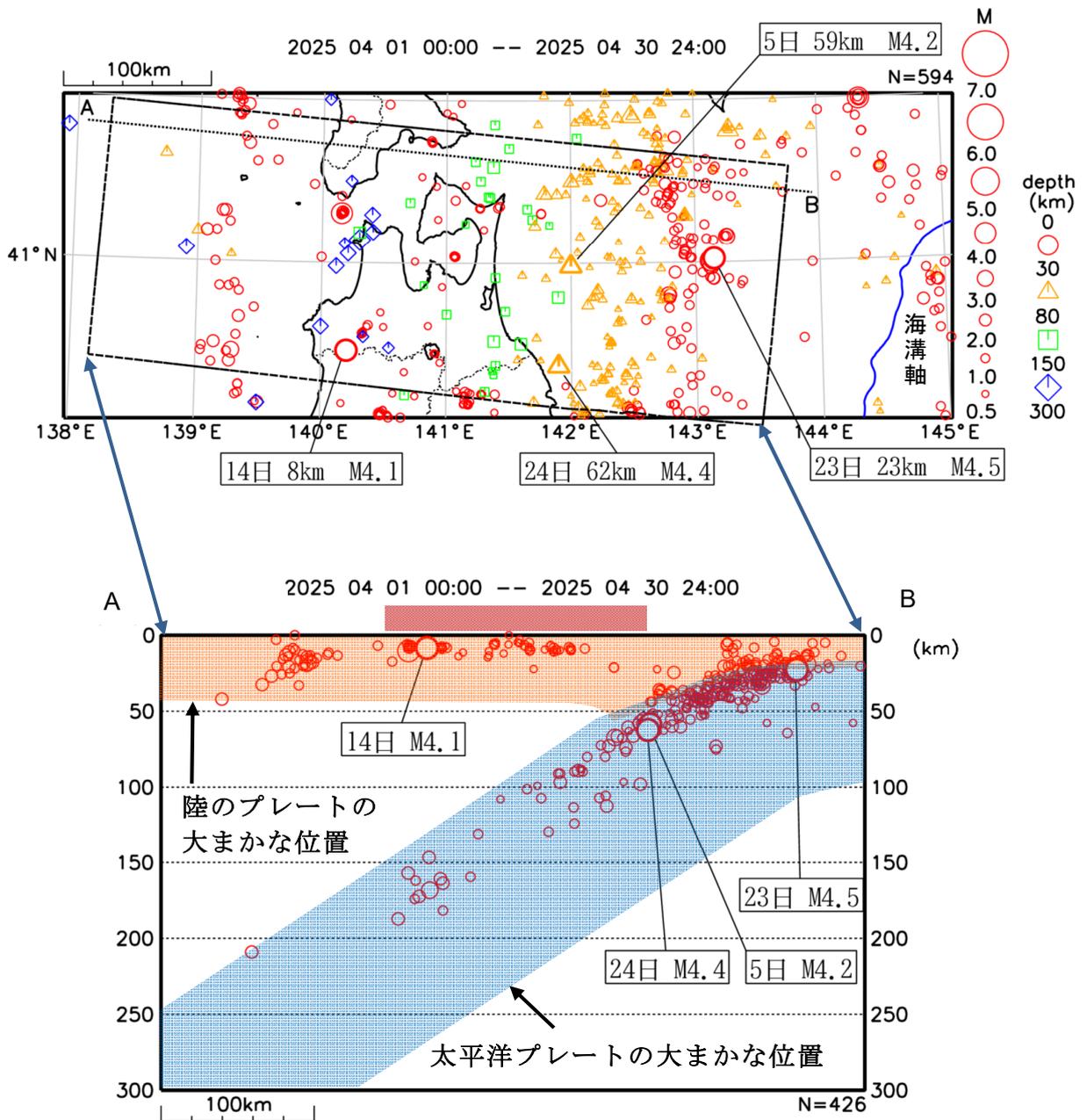
23日07時21分に青森県東方沖の深さ23kmでM4.5（青森県むつ市、平内町、階上町などで震度1）の地震が発生した。この地震の付近では6日2時25分にM4.2の地震、その5分後の02時45分にもM4.2の地震（共に平内町などで震度1）が発生している。これらの地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

24日09時07分に岩手県沖の深さ62kmでM4.4の地震が発生し、青森県で震度3を観測したほか、北海道、青森県、秋田県、岩手県、宮城県で震度2～1を観測した。県内では、八戸市、野辺地町、三戸町などで震度3を観測したほか、三八上北と下北、津軽北部で震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは、再調査により変更することがある。

断面図（震央分布図内の破線領域内のA点からB点の断面における震源の深さ）



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※  は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から200km以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのものが多いと考えられる。

# 青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2025年4月1日～2025年4月30日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2025年04月03日14時17分	青森県東方沖	40° 58.4' N	142° 00.4' E	58km	M2.9
青森県	震度 1 : 八戸市湊町				
2025年04月05日04時15分	北海道南西沖	41° 18.2' N	140° 09.2' E	10km	M4.1
青森県	震度 2 : 外ヶ浜町三厩* 震度 1 : 今別町今別* 外ヶ浜町平館* 外ヶ浜町蟹田* 中泊町小泊* むつ市川内町* むつ市脇野沢* 東通村砂子又沢内* 風間浦村易国間* 佐井村長後* 佐井村佐井*				
2025年04月05日06時12分	青森県東方沖	40° 58.8' N	141° 59.9' E	59km	M4.2
青森県	震度 3 : 八戸市湊町 震度 2 : 八戸市内丸* 青森南部町苫米地* 震度 1 : 平内町小湊 平内町東田沢* 八戸市南郷* 十和田市奥瀬* 三沢市桜町* 野辺地町野辺地* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 横浜町林ノ脇* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駈 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田* むつ市金曲 東通村白糠* 東通村砂子又沢内*				
2025年04月06日02時20分	青森県東方沖	41° 00.3' N	143° 07.9' E	23km	M4.2
青森県	震度 1 : 平内町小湊 五戸町古館				
2025年04月06日02時25分	青森県東方沖	41° 00.4' N	143° 07.2' E	23km	M4.2
青森県	震度 1 : 平内町小湊 五戸町古館				
2025年04月10日08時33分	岩手県沿岸南部	39° 07.8' N	141° 50.8' E	63km	M4.4
青森県	震度 1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 階上町道仏*				
2025年04月13日18時13分	千島列島	47° 49.8' N	150° 33.1' E	418km	M5.5
青森県	震度 2 : 階上町道仏* 震度 1 : 平内町小湊 外ヶ浜町蟹田* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 野辺地町野辺地* 七戸町森ノ上* 東北町上北南* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内*				
2025年04月14日09時47分	青森県東方沖	41° 25.5' N	141° 47.1' E	67km	M3.3
青森県	震度 1 : 東通村砂子又沢内*				
2025年04月14日09時54分	青森県津軽南部	40° 27.7' N	140° 12.1' E	8km	M4.1
青森県	震度 2 : 西目屋村田代* 震度 1 : 青森市浪岡* 板柳町板柳* 鶴田町鶴田* 弘前市和田町 弘前市弥生 弘前市城東中央* 弘前市賀田* 弘前市五所* 黒石市市ノ町* 深浦町長慶平 深浦町岩崎* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 大鰐町大鰐* 田舎館村田舎館* 平川市碓ヶ関* 平川市柏木町*				
2025年04月23日07時21分	青森県東方沖	41° 01.3' N	143° 08.9' E	23km	M4.5
青森県	震度 1 : 平内町小湊 平内町東田沢* 外ヶ浜町蟹田* 八戸市南郷* 野辺地町野辺地* 七戸町森ノ上* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 階上町道仏* むつ市金曲 むつ市大畑町中島* むつ市川内町* 東通村砂子又沢内*				
2025年04月24日09時07分	岩手県沖	40° 22.2' N	141° 53.8' E	62km	M4.4
青森県	震度 3 : 八戸市湊町 野辺地町田狭沢* 野辺地町野辺地* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 震度 2 : 平内町小湊 外ヶ浜町蟹田* 八戸市内丸* 八戸市南郷* 十和田市西二番町*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
	各地の震度				
	十和田市奥瀬* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村出戸 五戸町倉石中市* 田子町田子* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市大畑町中島* 東通村白糠* 東通村砂子又沢内* 震度1 : 青森市花園 青森市中央* 五所川原市相内* 五所川原市金木町* 平内町東田沢* 今別町今別* 蓬田村蓬田* つがる市稲垣町* つがる市車力町* 外ヶ浜町平館* 八戸市島守 十和田市西十二番町* 七戸町北天間館 七戸町七戸* 六ヶ所村尾駸 新郷村戸来* むつ市金曲 むつ市川内町* むつ市脇野沢* 東通村砂子又蒲谷地 佐井村長後*				
2025年04月27日17時39分	岩手県沖	39° 38.4' N	142° 07.4' E	49km	M3.8
青森県	震度1 : 青森南部町苔米地*				
2025年04月28日15時37分	浦河沖	41° 53.9' N	142° 29.2' E	62km	M4.2
青森県	震度1 : 八戸市湊町 むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*				

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は青森県のみを示し、\*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

## 6月18日（水）に、緊急地震速報の訓練を実施します

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒とごくわずかです。その短い時間内であわてずに身を守るなど適切な行動を取るためには、日頃からの訓練が重要です。

消防庁及び気象庁では、以下の日時に全国瞬時警報システム（Jアラート）を介して訓練用「緊急地震速報」を配信します。

### ●訓練実施日時

令和7年6月18日（水） 10時00分頃

※気象・地震活動の状況等によっては、訓練用の緊急地震速報の配信を急ぎよ中止する場合があります。

※6月18日（水）の訓練では、テレビやラジオ（一部のコミュニティFM等を除く）等の放送波、携帯電話（スマートフォンを含む）による一斉同報機能（緊急速報メール／エリアメール）での訓練用の緊急地震速報の報知はありません。

※詳細については、気象庁ホームページでご確認ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/kunren.html>

地域住民の皆様におかれましては、市町村によっては防災行政無線等による訓練用の緊急地震速報の配信や、登録制メールによる訓練用の避難指示等の配信があります（具体的な訓練の内容は、各市区町村によって異なります）ので、お住まいの市町村等からの訓練のお知らせをご確認いただくとともに、積極的に訓練にご参加ください。

訓練実施にあたっては、あらかじめどのような行動を取るのかを考えておく事が大切です。家族や職場で地震が発生したときどうするのかを、少しでも多くの人々と考えてみましょう。基本は、「あわてず、まず身の安全を守る」ことです。（参考：緊急地震速報を見聞きしたときには <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/eew/koudou/koudou.html>）

### 地震による揺れから身を守ることが、地震・津波防災の第一歩です！

- ・強い揺れに見舞われると、家具の転倒や棚などからの物の落下、ガラスの破損、及びブロック塀の倒壊などが起きることが想定され、大変危険です。
- ・「緊急地震速報」を見聞きしても、これらの危険に対する備えができていなければ身の安全を確保することはできません。